

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科				
科目名称	英語 I				授業形態	講義			
科目コード	141700	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○
担当教員名	ブライアン・スモール								ICT活用
授業概要	授業の目的は広く使える言葉を創造的に使えるようになることである。 動詞 (Acts) を 4 つと前置詞 (Directives) を 5 つで自由自在にセンテンスを組んで、 英語で多くの表現できること。 日常の状況を英語で表現できるようになる。 一步一步、段階的に英語を習うので、問題解決パターンと発見型の習い方はどんな科目・分野にも通用する。 学生の線画と話を見て、 進め方(順番と内容)を調整することあります。								
関連する科目									
授業の進め方 と方法	1. ライブ シチュエーション： 実際の物と動作で言葉・センテンスの意味を見て、経験する。 2. ペアワーク： 小グループで実部を使って、動作しながら言葉を使う。 3. 線画： ホワイト・ボードで線画を見て、経験した言葉・センテンスを言う、書く。 3. ワークシート： A4紙のシチュエーションの線画に合わせて、文を書く。 4. 回収： ワークシートの学籍番号と氏名を見て名簿を記入する。 b. 先生がワークシートを訂正して返します。 次回の授業の始めに学生が教室に入ったら、 ワークシートを参考(復習)にする。								
授業計画 【第1回】	English Through Pictures(絵で見る英語I EP1) pages 1-7 1. I/You/He/She/It/They am/is/are here/there								
授業計画 【第2回】	2. EP1 pages 11-13 1. This/That/These/Those, my/your/his/her, hand(s)/head/hat(s)/pen...								
授業計画 【第3回】	3. EP1 pages 8-10 1. a/the, in/on, table/seat/box...								
授業計画 【第4回】	4. EP1 pages 14,16 1. on/off, will take/is taking/took								
授業計画 【第5回】	5. EP1 pages 15 1. will put/is putting/put,								
授業計画 【第6回】	6. EP1 pages 14-16, 21 expansion 1. it/them, was/were								
授業計画 【第7回】	7. EP1 pages 17-18, Re-view 1. a/the, man/woman/men/women... 2. Mid-term Re-view Test								
授業計画 【第8回】	8. EP1 pages 19-21 1. will give/is giving/gave, to, was								
授業計画 【第9回】	9. EP1 pages 22-23 1. water, bottle, glass, cup..								
授業計画 【第10回】	EP1 pages 24-25 1. an/a/the, an, arm/hand/thumb/fingers/head/nose/eyes/mouth/ears..								

授業計画 【第11回】	EP1 pages 25, 26-27, 28 1. a/the, its, of
授業計画 【第12回】	EP1 pages 10, 26, 28 1. a/the, thumb/door/floor, windows/fingers...
授業計画 【第13回】	EP1 pages 10-28 review 1. a/the, -s, of, its
授業計画 【第14回】	EP1 pages 28-29 1. at, will go/is going/went,
授業計画 【第15回】	EP1 pages 1-19, review 1. Review: - is (am, are, was, were), take (taking took), put, give, go, - off, on, to, from, at
授業の到達目標	1. 「絵で見る英語」の最初の30ページ(プラス、マイナス α)を使って、自分の英語(文)が正しいかどうか、自分でチェックして判断できるようになる。 [理解を応用し活動する能力] 2. 「絵で見る英語」のシンプルそうな数少ない言葉を広く使えるようになること。 [国際性の涵養、多様な言語を活用]
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)
授業時間外学習【予習】	「絵で見る英語」を熟読し、授業で経験した内容を把握する」 「把握した内容から、次回のステップを推測する。ギリギリだけでまだ言えない場面はどんな場面か考える」
授業時間外学習【復習】	「把握したセンテンスをどれぐらいの場面に应用できるか考える。」 「教科書の展開したかた、と授業の展開が違う場合はどこが違うか、比較して一步一步の学習プロセスを考える」
課題に対する フィードバック	ワークシートの線画に書く文の訂正。独自の線画と文章の訂正。ワークシートの感想・コメント欄の返事
評価方法・基準	授業とワークシートの努力20点、定期テスト、80点
テキスト	「絵で見る英語 Book 1 改訂新版 English Through Pictures Book 1」 I・A・リチャーズ (共著)、クリスティン・ギブソン (共著)
参考書	- 「FIRST Steps IN READING ENGLISH 絵で読む英語」 - I・A・リチャーズ (著者)、クリスティン・ギブソン (著者)
備考	「絵で見る英語 Book 2 改訂新版 English Through Pictures Book 2」 ワークシートの学籍番号と氏名が出席管理に使用する。 - 教科書を授業に持って来る。

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度		開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科		管理栄養学科			
科目名称	英語 I							授業形態		講義		
科目コード	141700	単位数	2単位		配当学年	1		実務経験教員			アクティブ ラーニング	○
担当教員名	福田 稔										ICT活 用	○
授業概要	（目的と教材）食品科学や管理栄養学に関する英文を読んで理解する読解力を養うことが、この授業の大きな目標です。科学英語への導入を行います。また、英語で書かれた学術論文や専門書で頻繁に使われる英単語の意味を理解する活動も行います。 （学習内容）英語の読解力を身に付けながら、英文法と英単語の使い分けを理解します。それと同時に英語の学習・勉強法についても学びます。 （授業での活動）[1] ワークシートの英文の英単語の意味を調べる活動、理解しやすい日本語に訳す活動、発表して他者へ伝える活動を行います。[2] アクティブラーニングを取り入れて、ペア学習やグループ学習を行います。[3] 授業時間の最後にワークシートを提出していただきます。											
関連する科目	関連する科目として、英会話などの授業があります。											
授業の進め方 と方法	15回の授業の前半は「構文理解」が目標で、後半は「まとまった文章理解」が目標です。授業は次の順序で進めます。 （1）授業の最初に英単語クイズを行います。 （2）前回の授業で提出したワークシートを返却し、新しいワークシートを配布します。《ICTの活用》同じファイルをユニバーサルパスポートにもアップするので、紙媒体のワークシートを受け取れなかったり、紛失したりしても、問題なく学習できます。 （3）教員の指示に従って、ワークシートの英単語句や構文を学ぶ活動を行います。個人の活動、学生同士の活動、発表活動などの《アクティブラーニング》を通して、ワークシートを完成させていきます。 （4）最後に授業アンケートを実施して、ワークシートを提出して授業は終わりとなります。 （注意）ワークシートは紛失しないようにすること。ファイルケースやバインダーなどを各自で用意してください。											
授業計画 【第1回】	ガイダンスを実施します。シラバスの説明、管理栄養学科での英語学習について、管理栄養学を学ぶために知っておきたい必須英単語の紹介、ワークシートの説明。英語学習ゲームと授業アンケートの実施。											
授業計画 【第2回】	・ 4 つの英語構文で学ぶ「give / help / 命令文」の使い方 ・ ワークシート1の配布と回収											
授業計画 【第3回】	・ 4 つの英語構文で学ぶ「help + 0 + 動詞原形 + 0」 ・ ワークシート2の配布と回収、ワークシート1の返却											
授業計画 【第4回】	・ 4 つの英語構文で学ぶ「tell / show + that節 / what節」 ・ ワークシート3の配布と回収、ワークシート2の返却											
授業計画 【第5回】	・ 4 つの英語構文で学ぶ「to不定詞」 ・ ワークシート4の配布と回収、ワークシート3の返却											
授業計画 【第6回】	・ 4 つの英語構文で学ぶ「choose / learn + wh-to do」 ・ ワークシート5の配布と回収、ワークシート4の返却											
授業計画 【第7回】	・ 4 つの英語構文で学ぶ「means + V-ing」 ・ ワークシート6の配布と回収、ワークシート5の返却											
授業計画 【第8回】	・ 4 つの英語構文で学ぶ「break down / turn A into B / help absorb」 ・ ワークシート7の配布と回収、ワークシート6の返却 ・ Words and Phrases 1の予習プリント配布											
授業計画 【第9回】	・ Words and Phrases 1の確認とUnit 1 Registered Dietitians の内容理解活動 ・ ワークシート8の配布と回収、ワークシート7の返却 ・ Words and Phrases 2の予習プリント配布											
授業計画 【第10回】	・ Words and Phrases 2の確認とUnit 2 Nutrition Science and Nutrition Management の内容理解活動 ・ ワークシート9の配布と回収、ワークシート8の返却 ・ Words and Phrases 3の予習プリント配布											

授業計画 【第11回】	- Words and Phrases 3の確認とUnit 3 Nutrition Essentials の内容理解活動 - ワークシート10の配布と回収、ワークシート9の返却 - Words and Phrases 4の予習プリント配布
授業計画 【第12回】	- Words and Phrases 4の確認とUnit 4 Planning Balanced Meals の内容理解活動 - ワークシート11の配布と回収、ワークシート10の返却 - Words and Phrases 5の予習プリント配布
授業計画 【第13回】	- Words and Phrases 5の確認とUnit 5 Decoding Nutrition Labels の内容理解活動 - ワークシート12の配布と回収、ワークシート11の返却 - Words and Phrases 6の予習プリント配布
授業計画 【第14回】	- Words and Phrases 6の確認とUnit 6 Digestion の内容理解活動 - ワークシート13の配布と回収、ワークシート12の返却
授業計画 【第15回】	授業のまとめと期末試験についての説明、ワークシート13の返却、授業アンケートの実施
授業の到達目標	(1) 管理栄養学をトピックとした、英文で用いられる語句や英語表現が理解できるようになる。 (2) 管理栄養学をトピックとした、基礎的な英文の概要や構成が理解できるようになる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	Words and Phrasesの語句の意味調べが課題として与えられる。学習時間は60分ほどである。
授業時間外学習【復習】	返却されたワークシートを使って復習することが可能である。学習時間は60分ほどである。
課題に対する フィードバック	授業中での発表内容に対しては必ずコメントや助言を行う。提出されたワークシートはチェックをして、授業でコメントを行う。毎回の授業最後にGoogle Formを利用して質問や要望を受け付けるので、次の授業の冒頭で、それに対する回答を行う。
評価方法・基準	授業中の活動 30%、ワークシートの提出 40%、期末試験 30%
テキスト	教材はワークシートとして準備するので、購入の必要はない。ただし、保管のためにファイルケースやバインダーなどを各自で準備しておくこと。
参考書	(1) 特に指定はしないが、英語の勉強法に興味のある方は、自主的に次の本を（図書館等で借りて）読むと勉強のコツがわかるだろう。関谷英里子、『えいごのつぼ』（中経の文庫 せ 5-1）2012。 (2) 授業ではワークシートに加えて、英和辞典も使用するので必ず準備すること。電子辞書やネット辞書（Weblioなど）も使用して良いが、紙の辞書の方が学習効果は高いことが判明している。ぜひ紙の辞書を利用して頂きたい。
備考	

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科		食品開発科学科		
科目名称	英語 I						授業形態		演習	
科目コード	141700	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験教員			アクティブ ラーニング	
担当教員名	横堀 仁志								ICT活 用	
授業概要	この授業ではTOEIC BridgeListening & Reading Test (TOEIC Bridgeテスト) の特徴、出題形式を理解し、スコアUPのための英語力を身につけることを目的とする。TOEIC Bridgeテスト50～55点を目指す上で基礎となる英語力を身につけることを目的とする。									
関連する科目	本授業履修後に「英語II」を履修することが望ましい。									
授業の進め方 と方法	①リスニングについては授業中に本番のテストのつもりでリスニング問題を解答し、演習を行う。解答後、指導者が解答・解説を行う。 ②リーディングについては予習課題として事前に解答しておき、授業において指導者が解答・解説を行う。 ③前回の授業のテキストの範囲から単語の小テストを実施する。									
授業計画 【第1回】	第1回：オリエンテーション 授業の進め方及びTOEIC Bridgeの特徴や出題形式に関して説明する。									
授業計画 【第2回】	第2回：Unit 1：Activities リスニング：人物の動作・背景に着眼して答えるタイプの問題 リーディング：現在時制・過去時制について学ぶ									
授業計画 【第3回】	第3回：Unit 2：Eating Out リスニング：人物の動作に着眼して答えるタイプの問題① リーディング：未来形・完了形について学ぶ									
授業計画 【第4回】	第4回：Unit 3：Entertainment リスニング：人物の動作に着眼して答えるタイプの問題② リーディング：進行形・助動詞について学ぶ									
授業計画 【第5回】	第5回：Unit 4：Travel リスニング：物の様子に着眼して答えるタイプの問題① リーディング：受動態・使役動詞について学ぶ									
授業計画 【第6回】	第6回：TOEIC Bridge：第1回受験									
授業計画 【第7回】	第7回：Unit 5：Housing リスニング：人物の動作に着眼して答えるタイプの問題③ リーディング：There構文・付加疑問文について学ぶ									
授業計画 【第8回】	第8回：Unit 8：Shopping リスニング：人物の様子に着眼して答えるタイプの問題① リーディング：形容詞・副詞について学ぶ									
授業計画 【第9回】	第9回：Unit 10：News リスニング：人物の様子・背景に着眼して答えるタイプの問題 リーディング：不定詞・動名詞について学ぶ									
授業計画 【第10回】	第10回：Unit 11：Job Hunting リスニング：人物の様子に着眼して答えるタイプの問題② リーディング：前置詞・接続詞について学ぶ									

授業計画 【第11回】	第11回：Unit 12：Advertisements リスニング：物の様子に着眼して答えるタイプの問題② リーディング：直接話法・間接話法について学ぶ
授業計画 【第12回】	第12回：Unit 13：Office Work リスニング：人物の動作に着眼して答えるタイプの問題④ リーディング：命令文・感嘆文について学ぶ
授業計画 【第13回】	第13回：Unit 14：Office Messages リスニング：人物の動作に着眼して答えるタイプの問題⑤ リーディング：関係詞について学ぶ
授業計画 【第14回】	第14回：Unit 15：Meetings リスニング：人物の動作に着眼して答えるタイプの問題⑥ リーディング：仮定法について学ぶ
授業計画 【第15回】	第15回：TOEIC Bridgeテスト：第2回受験
授業の到達目標	・ TOEIC Bridgeの出題内容を理解している ・ TOEIC Bridge IPテストで50点以上のスコアを獲得する
学位授与の方針 (DP)との関連	3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)
授業時間外学習【予習】	各授業の翌週に実施されるボキャブラリー小テスト対策の学習を各自で行う。(毎週2時間程度の学修を想定) 各ユニットのリーディングの部分を授業前に解答しておく。実際の試験のつもりで取り組むこと。
授業時間外学習【復習】	授業で学修した部分を見直し、疑問点などがないか確認する。疑問点や理解していない部分がある場合は翌週の授業で指導者に質問し、解決する (毎週1時間程度の学修を想定)
課題に対する フィードバック	小テストの採点結果返却は翌週の授業時間において行う。
評価方法・基準	期末試験 (40%) 予習点 (20%) 小テスト (30%) TOEIC IPテストの伸び率 (10%)
テキスト	Practical TOEIC Bridge L&R Tests (TOEIC Bridge L&R Tests で英語演習) アリソン・キツマン他著 南雲堂
参考書	なし
備考	

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科	子ども教育学科			
科目名称	英語 I					授業形態		講義		
科目コード	141700	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験教員			アクティブ ラーニング	○
担当教員名	ブライアン・スモール								ICT活 用	
授業概要	授業の目的は広く使える言葉を創造的に使えるようになることである。 動詞 (Acts) を4つと前置詞 (Directives) を5つで自由自在にセンテンスを組んで、 英語で多くの表現できること。 日常の状況を英語で表現できるようになること。 学生の線画と話を見て、 進め方(順番と内容)を調整することあります。									
関連する科目	一歩一歩、段階的に英語を習うので、問題解決パターンと発見型の習い方はどんな科目・分野にも通用する。									
授業の進め方 と方法	1. ライブ シチュエーション： 実際の物と動作で言葉・センテンスの意味を見て、経験する。 2. ペアワーク： 小グループで実部を使って、動作しながら言葉を使う。 3. 線画： ホワイト・ボードで線画を見て、経験した言葉・センテンスを言う、書く。 3. ワークシート： A4紙のシチュエーションの線画に合わせて、文を書く。 4. 回収： ワークシートの学籍番号と氏名を見て名簿を記入する。 b. 先生がワークシートを訂正して返します。 次回の授業の始めに学生が教室に入ったら、 ワークシートを参考(復習)にする。									
授業計画 【第1回】	English Through Pictures(絵で見る英語I EP1) pages 1-7 1. I/You/He/She/It/They am/is/are here/there									
授業計画 【第2回】	2. EP1 pages 11-13 1. This/That/These/Those, my/your/his/her, hand(s)/head/hat(s)/pen...									
授業計画 【第3回】	3. EP1 pages 8-10 1. a/the, in/on, table/seat/box...									
授業計画 【第4回】	4. EP1 pages 14,16 1. on/off, will take/is taking/took									
授業計画 【第5回】	5. EP1 pages 15 1. will put/is putting/put,									
授業計画 【第6回】	6. EP1 pages 14-16, 21 expansion 1. it/them, was/were									
授業計画 【第7回】	7. EP1 pages 17-18, Re-view 1. a/the, man/woman/men/women...									
授業計画 【第8回】	8. EP1 pages 19-21 1. will give/is giving/gave, to, was									
授業計画 【第9回】	9. EP1 pages 22-23 1. water, bottle, glass, cup..									
授業計画 【第10回】	10. EP1 pages 24-25 1. an/a/the, an, arm/hand/thumb/fingers/head/nose/eyes/mouth/ears..									

授業計画 【第11回】	11. EP1 pages 25, 26-27, 28 1. a/the, its, of
授業計画 【第12回】	12. EP1 pages 10, 26, 28 1. a/the, thumb/door/floor, windows/fingers...
授業計画 【第13回】	13. EP1 pages 10-28 review 1. a/the, -s, of, its
授業計画 【第14回】	14. EP1 pages 28-29 1. at, will go/is going/went,
授業計画 【第15回】	15. EP1 pages 1-19, review 1. Review: - is (am, are, was, were), take (taking took), put, give, go, - off, on, to, from, at
授業の到達目標	1. 「絵で見る英語」の最初の30ページ(プラス、マイナス α)を使って、自分の英語(文)が正しいかどうか、自分でチェックして判断できるようになる。 [理解を応用し活動する能力] 2. 「絵で見る英語」のシンプルそうな数少ない言葉を広く使えるようになること。 [国際性の涵養、多様な言語を活用]
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)／*
授業時間外学習【予習】	「絵で見る英語」教科書と仲良くなる。
授業時間外学習【復習】	ワークシートに書いた文が正しいかどうか、教科書を参考にする、またはワークシートのQRコードの文で確認する。
課題に対する フィードバック	ワークシートの線画に書く文の訂正。独自の線画と文章の訂正。ワークシートの感想・コメント欄の返事
評価方法・基準	授業とワークシートの努力20点、定期テスト、80点
テキスト	「絵で見る英語 Book 1 改訂新版 English Through Pictures Book 1」 I・A・リチャーズ (共著)、クリスティン・ギブソン (共著)
参考書	- 「FIRST Steps in Reading English」絵で読む英語」 - I・A・リチャーズ (著者)、クリスティン・ギブソン (著者)
備考	「絵で見る英語 Book 2 改訂新版 English Through Pictures Book 2」 ワークシートに記入する学籍番号と氏名が出席管理に使用する。 - 教科書を授業に持って来る。